令和８年９月１日　　第 23 号



浜の宮小学校だより　まつぼっくり

学校教育目標
「こころ豊かにたくましく
生きる力を育てる」

めざす児童像
・はっきり話し、自ら学ぶ子
・まっすぐな心で、助け合う子
・こころも体も元気な子

思い出に残る夏休みになりましたか

２学期始業式　校長先生のはなしより　9/1

～当たり前の毎日に感謝し、お互いの「輝き」を認め合おう～

長かった夏休みが終わり、校舎に子どもたちの元気な声が戻ってまいりました。事故や大きなケガもなく、登校できたことを大変嬉しく思っております。ご家庭での温かい見守りとご協力に、心より感謝申しあげます。この夏休み中も、国内では熊本地震や、北陸地方をはじめとする各地での深刻な大雨・水害など、自然の脅威を感じるニュースが相次ぎました。今なお厳しい避難生活や復旧作業に追われているご家族、そして小学生が多くいます。私たちがこうして安全な環境で健やかに学校生活をスタートできることは、決して「当たり前」のことではありません。
日々を無事に過ごせるありがたさと命の尊さを、子どもたちと共に改めてかみしめ、１日１日を大切に歩んでまいりたいと思います。

■ 行事を通して育む「仲間との絆」と「相手を認める心」

2 学期は、子どもたちが大きく成長する豊かな行事が目白押しです。

- **校外学習（各学年）**：地域の歴史や自然に触れ、視野と学びを広げます。
- **自然学校（5 年生）**：仲間と寝食を共にしながら、自立心と協調性を養います。
- **修学旅行（6 年生）**：小学校生活の集大成として、絆を深め、忘れられない思い出をつくります。
- **音楽会**：学年の心をひとつにし、互いの音や歌声を響かせ合います。

これらの大きな節目を迎えるにあたり、始業式では児童に向けて「友達の良いところ（輝き）をたくさん見つけよう」と呼びかけました。

行事の準備や練習の過程では、時に思い通りにいかないことや意見のぶつかり合いも生まれます。しかし、そうした場面こそ「相手の良さや頑張り」に目を向けるチャンスです。「声がそろって素敵だね」「準備を手伝ってくれてありがとう」といった温かい言葉が飛び交う学校には、笑顔と安心感が生まれます。

友達の良いところを見つけられる子は、自分自身の心も豊かに育ちます。お互いを認め合い、支え合う経験を通して、全校児童が「学校に来るのが楽しい！」と心から思える学校づくりを、教職員一丸となって進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今学期も変わらぬご理解と温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。